

## 神戸の近代土木遺産

神戸における明治期の三大土木遺産「湊川隧道」「烏原貯水池」「兵庫運河」。先人たちの知恵と技を今に伝える明治の土木遺産を訪れてみませんか？

### 湊川隧道 明治34年完成

#### わが国最初の近代河川トンネル

わが国最初の近代河川トンネルで、完成当時は世界最大規模を誇っていました。新湊川トンネルの完成とともに河川トンネルとしての役割を終えましたが、貴重な土木遺産として保存。普段は立ち入ることができませんが、定期的に一般公開やイベントを開催しています。

湊川隧道保存友の会事務局 担当：市成(イチナリ)

☎090-5255-6288 [湊川隧道保存友の会](#) [検索](#)



### 烏原貯水池

明治38年完成

#### アーチ状の 優美な姿

たちがたえんてい  
ダム(立ヶ畑堰堤)の堤体はアーチ状の優美な姿をしており、国の有形文化財に登録。貯水池の周囲は「水と森の回遊路」として整備され、護岸には貯水池建設により水没した烏原村で使われていた数々の石臼が埋め込まれています。



### 烏原貯水池



### 兵庫運河

明治32年完成

#### 日本最大級規模の運河

水面積約34畝と日本最大級の規模の運河。和田岬が船の難所であったことから築造されました。運河周辺は、奈良時代の大輪田泊以来の由緒ある地域で、最近では兵庫城跡が発見されるなど、関心が高まっています。



### 兵庫運河